

人形浄瑠璃とくしま座公演

「八百屋お七」に見る人形の型

毎月1回開催し、様々な切り口から人形浄瑠璃の魅力に迫る「人形浄瑠璃とくしま座公演」。
平成27年度は、毎月第2日曜日の午後を基本に開催いたします。

4月の公演 平成27年4月12日(日) 15:30~17:00



人形を人間以上に人間らしく見せ、喜怒哀楽をより力強く表現するための演技や演出が、長年かけて改良され様式化したものが「型」です。

「八百屋お七」では、人形の様々な「型」を駆使して、お七の狂気とも言える心理状態を表現します。

勘緑さんと「人形浄瑠璃とくしま座」のみなさんに、人形の「型」等について実演も交えながら解説いただいた後、

寿二人三番叟と八百屋お七をご覧ください。

今回は、勘緑さんがお七を遣います。どうぞ期待！

●人形浄瑠璃講座

「八百屋お七に見る人形の型」

●人形浄瑠璃とくしま座公演

「寿二人三番叟」「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」



人形浄瑠璃とくしま座

平成19年の国民文化祭で瀬戸内寂聴原作の新作人形浄瑠璃「モラエス恋遍路」を上演するため公募で結成したモラエス人形座を母体に、平成20年4月に発足。勘緑師匠の下で研鑽を積み、各地で公演活動を行っている。



勘緑(浄瑠璃人形遣い)

人形浄瑠璃の普及・発展と文楽人形の新しい可能性を求めて、平成24年1月、33年間在籍した文楽座を辞しフリーの人形遣いに。主宰する「木偶舎」での公演活動のほか、全国各地の人形芝居の指導・演出や、徳島県の農村舞台復活にも積極的に取り組んでいる。平成20年4月から、人形浄瑠璃とくしま座芸術監督。



会場 徳島県立阿波十郎兵衛屋敷
徳島市川内町宮島本浦 184
Tel.088-665-2202

入場料 一般410円、高・大300円、小・中200円
主催 阿波十郎兵衛屋敷十人形浄瑠璃とくしま座

※次回 5月10日(日)、6月14日(日)の15:30~17:00